Honda ナビゲーションシステム取扱説明書

Honda Multi Car-AV System

デュアルサイズ HDD ナビコンポ

VXH-071MCVi/VXH-071MCV

クイックガイド

Honda Access

Honda Access

このたびは、ホンダ純正用品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。
この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。商品の適用車種は販売店にご相談ください。適用車種以外の車に取り付けた場合、一切の責任は負えませんのでご承知おきください。
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

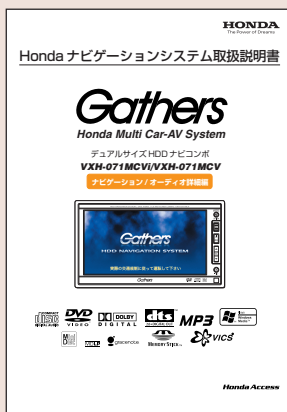
保証書やアフターサービスの詳細、その他のご不明な点はお買い求めの販売店へご相談ください。

※ 取扱説明書で使用されている画面と実際の画面は、地図データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。

取扱説明書の種類

本機には以下の取扱説明書が添付されています。必要に応じて使い分けてください。

■ ナビゲーション/オーディオ詳細編

本機のすべての機能やその使いかたについて説明しています。操作に迷ったときや、機能について詳しく知りたいときなどにお読みください。
「ナビゲーション編」では、ナビゲーション機能に関する地図の操作や各種の設定などについて説明しています。また、VICS、ハンズフリー電話などの使いかたや、ETC、リアカメラなどのオプション機能についても記載しています。
「オーディオ・テレビ編」では、CD、MD、ラジオ、“メモリースティック”などを利用した音楽機能や、DVD やテレビの映像機能について説明しています。

■ クイックガイド(本書)

ナビゲーションやオーディオ機能の中で、特によく使う機能について説明しています。本機全体を理解したい場合や、とりあえず使ってみたいときなどにお読みください。

本書の見かた

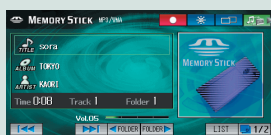
1. 操作タイトル：
操作目的ごとにタイトルがつけられています。

2. 操作手順：
操作の手順を示しています。

3. 操作画面：
操作を行う前の画面を示しています。

4. 補足：
手順や結果に関する補足説明をしています。

聴きたい曲を選ぶ

■ 早送り・早戻しをする

1 **▶▶I または I◀◀ にタッチし続けます。**

- ▶▶I にタッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生になります。
- I◀◀ にタッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生になります。

■ 聴きたい曲を選ぶ

1 **▶▶I または I◀◀ にタッチして、曲を選びます。**

- ▶▶I にタッチすると次の曲に進みます。
- I◀◀ にタッチすると現在の曲の先頭に戻ります。続けてタッチすると前の曲の頭出しをします。

■ リストから選ぶ

1 **LIST にタッチします。**

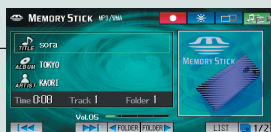
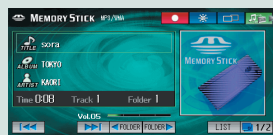
2 **リストの中から聴きたい曲名にタッチします。**

- ▼ ▲ にタッチすると、リストを1件ずつスクロールできます。
  ⯯ ⯭ にタッチすると、5件ずつスクロールできます。

■ フォルダを選ぶ

1 **FOLDER▶ または ◀FOLDER にタッチして、フォルダを選びます。**

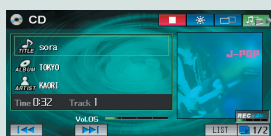
選択したフォルダの1曲目が再生されます。

60

■ 本書でのスイッチ表記について

・ パネルスイッチは、(○○○)でスイッチ名称((⏻/MENU)など)を表示しています。

・ 画面のタッチスイッチは、○○○ でスイッチ名称(設定を変える など)を表示しています。

Music Rackを使う

CD/MD/“メモリースティック”などで再生している曲や、ラジオ/テレビ/DVDの音声をMusic Rackへ録音することができます。また、録音した曲などを聴くことができます。

5. 項目タイトル：
項目ごとにタイトルがつけられています。

はじめに

Music Rack に録音する

録音には以下の2通りの方法があります。
自動で録音する：CDを挿入すると自動的にデジタル録音を開始します。
手動で録音する：MD、CD(MP3/WMA)、“メモリースティック”、ラジオ、テレビ、DVDなどの音声データをアナログ録音します。

■ CD を自動で録音する

1 音楽 CD を挿入します。

- CD が再生され、自動で Music Rack への録音を開始します。
- 途中で録音を停止する場合は、■にタッチします。

3 はい にタッチします。

録音を開始します。

4 録音を停止するときは、■にタッチします。

終了を確認するメッセージが表示されます。

5 はい にタッチします。

録音が停止します。

■ CD以外のオーディオモードから録音する

ここでは、FMラジオの放送を録音する方法について説明します。

1 FM ラジオの放送局を受信します。

2 ● にタッチします。

録音を確認するメッセージが表示されます。

オーディオ・テレビ

6. セクション見出し：
セクションの見出しを表示しています。

7. 結果文：
操作を行ったあとの状態を示しています。

アドバイス

● CD-R、CD-RWなどは、Music Rackへデジタル録音することができない場合があります。
● すでに録音されているCDを、再度録音することはできません。

61

8. アドバイス：
知っておくと便利な情報や、関連する参照先などを示しています。

注意：
制限事項や注意事項など重要な説明をしています。必ずお読みください。

目次

はじめに

共通操作

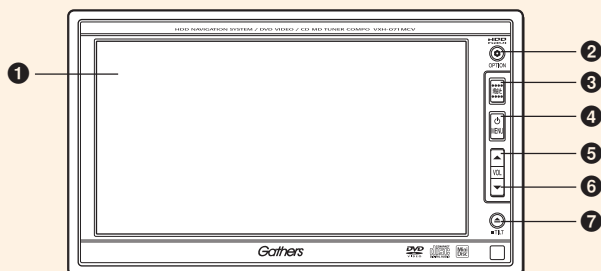
ナビゲーション

ハンズフリー電話

オーディオ・テレビ

パネルスイッチとタッチスイッチ

本機には、パネルスイッチとタッチスイッチがあります。パネルスイッチとは、本体パネル脇にあるスイッチです。また、タッチスイッチとは、画面に表示されるスイッチのことで、直接タッチして操作します。表示されるタッチスイッチは、そのときの状況によって異なります。

パネルスイッチ

❶ **画面**
地図やメニューなどが表示されます。

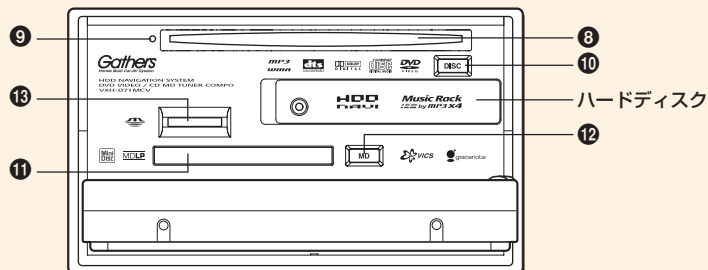
❷ **OPTION スイッチ**
「Audio Source切換」「自宅へ帰る」「録音開始/停止」「フロント(コーナー)カメラON/OFF※」のうち、設定した機能を動作させるときに押します。
※フロントカメラ(別売)またはコーナーカメラ(別売)装着車のみ。

❸ **現在地 スイッチ**
ナビゲーションの現在地画面を表示します。現在地画面表示中は現在地名称を表示します。

❹ **⏻/MENU スイッチ**
メインメニュー画面を表示します。また、長く押すと、オーディオの電源をON/OFFすることができます。

❺ **VOL▲ スイッチ**
オーディオ·テレビの音量を大きくするときに押します。

❻ **VOL▼ スイッチ**
オーディオ·テレビの音量を小さくするときに押します。

❼ **⏏/TILT スイッチ**
ディスプレイを開閉するときに押します。長く押すと、ディスプレイの角度を調整できます。

❽ **CD/DVD 挿入口**
CDやDVDを挿入します。

❾ **CD/DVD インジケータ**
ディスクが入っているときに、インジケータが点灯します。

❿ **DISC スイッチ**
CDやDVDを取り出すときに押します。

⓫ **MD 挿入口**
MDを挿入します。

⓬ **MD スイッチ**
MDを取り出すときに押します。

⓭ **“メモリースティック” 挿入口**
“メモリースティック”を挿入します。

注　意

● ハードディスクは絶対に取り外さないでください。故障の原因になります。メンテナンスや地図データの更新の際は、販売店にご連絡ください。

タッチスイッチ

タッチスイッチ

■ タッチスイッチの操作について

- タッチスイッチは操作音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。また、スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが橙色になるものもあります。
- 「地図にタッチ」は、直接地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。
- 操作音の音量を調整することはできません。
- 操作音のON/OFFを設定することができます。詳しくは、『ナビゲーション／オーディオ詳細編』「システム設定」の「操作音設定」を参照してください。

注　意

● 画面のよごれは、柔らかい布（シリコンクロスなど）で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理をしてありますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

アドバイス

● 1つ前の画面に戻すときは、⮌にタッチします。ただし、機能によってはタッチした画面で行った操作がキャンセルされる場合があります。

電源のON/OFF

ナビゲーションの電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **イグニッションキーを ACC または ON にします。**

自動的に本機（ナビゲーション）の電源が入り、オープニング画面に続いてモード画面（地図画面や CD 画面など）が表示されます。

- 表示されるモード画面はイグニッションキーを OFF にする前の状態によって異なります。
- 前回、オーディオ画面を表示しているときにイグニッションキーを OFF にした場合は、オーディオ画面が表示されます。

電源を切る

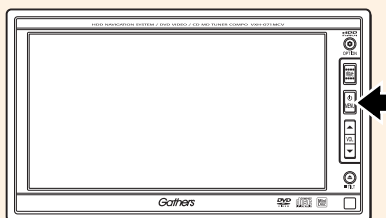
1 **イグニッションキーを OFF にします。**

本機の電源が切れます。

オーディオ・テレビの電源を入れる／切る

オーディオを使うときは、本機(ナビゲーション)の電源が入っている状態でオーディオの電源をON/OFFします。

電源を入れる

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **メインメニューからオーディオ・テレビ機能のスイッチ（Music Rack など）にタッチします。**

電源を切る

1 **⏻/MENU スイッチを長く押します。**

オーディオ・テレビの電源がOFFになります。

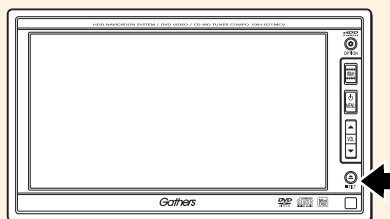
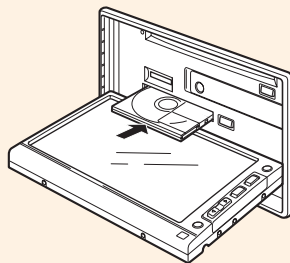
アドバイス

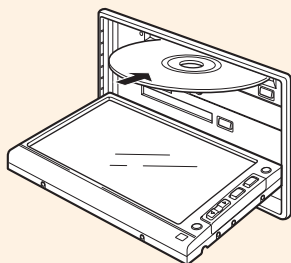
- CD、MD、“メモリースティック”、DVDなどのメディアが挿入されていないときは、CD/DVD MD MEMORY STICK にタッチすることはできません。また録音されたデータがない場合は、Music Rack にタッチすることはできません。
- 以下の操作で電源を入れることもできます。
  - CD/DVD/MDなどのメディアを挿入する
  - ⏻/MENU スイッチを長く押す

ディスク、"メモリースティック"の出し入れ

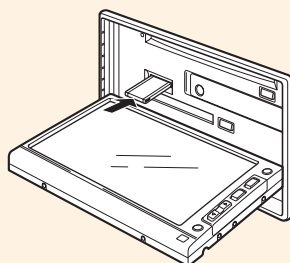
音楽をお聴きになるときは、CD、MD、または"メモリースティック"を、DVDビデオをご覧になるときは、DVDビデオを各挿入口へ挿入してください。

ディスク（CD、DVD）、MD、および"メモリースティック"を挿入する

1 **▲/TILT スイッチを押します。**

ディスプレイが開きます。

2 **各ディスク（CD、DVD）、MD、および"メモリースティック"を挿入します。**

■ CD、DVDを挿入する場合

• レーベル面を上にして挿入してください。

■ MDを挿入する場合

■ "メモリースティック"を挿入する場合

• "カチッ" と音がするまで差し込んでください。

3 **"メモリースティック"を挿入した場合は、▲/TILT スイッチを押して、ディスプレイを閉じます。**

• CD、DVD、MD を挿入すると、ディスプレイは自動的に閉まり再生が始まります。

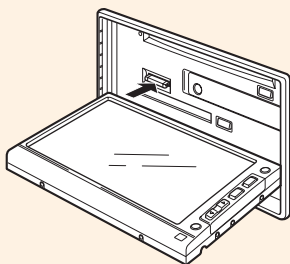
注　意

● CDまたはDVDを挿入する前に必ずディスクが入っていないことを確認してください。二重に挿入すると故障の原因になります。ディスクが入っているときは、挿入口横のインジケータが点灯しています。

ディスク（CD、DVD）、MD、および“メモリースティック”を取り出す

1 **⏏/TILT スイッチを押します。**

ディスプレイが開きます。

- ディスクを取り出すときは、DISC スイッチを押します。
- MD を取り出すときは、MD スイッチを押します。
- “メモリースティック”を取り出すときは、挿入されている“メモリースティック”を押します。
  排出されたディスク（CD、DVD）、MD、および“メモリースティック”は、必ず取り出してください。

（“メモリースティック”を取り出す場合）

2 **取り出したあと、⏏/TILT スイッチを押して、ディスプレイを閉じます。**

アドバイス

- ディスプレイを開いたままにしないでください。故障や事故の原因になります。
- CD／DVD／MDを取り出すと、前のモードに切りかわります。

画面の切りかえかた

メインメニュー画面について

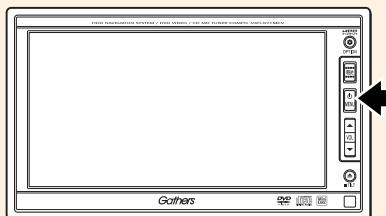
ナビゲーションの行き先を探したり、オーディオ･テレビのモードを呼び出すときは、メインメニューを表示することから始めます。

■ メインメニュー画面

<ナビゲーションメニュー>	
行き先を探す	ナビゲーションの行き先を検索できます。
情報を見る	VICSなどの情報を見ることができます。
設定を変える	地図画面の表示や案内条件などを設定できます。
（電話）※	ハンズフリー電話モードを呼び出します。
<オーディオ・テレビメニュー>	
CD/DVD	CD/DVDモードを呼び出します。
MD	MDモードを呼び出します。
Radio	ラジオモードを呼び出します。
TV	テレビモードを呼び出します。
Music Rack	Music Rackモードを呼び出します。
MEMORY STICK	“メモリースティック”モードを呼び出します。
交通情報	交通情報放送モードを呼び出します。
CD-CHG	CDチェンジャー（別売）モードを呼び出します。
VTR	VTR（別売）モードを呼び出します。
音質調整	音質を調整できます。
<その他>	
画面 消	画面表示をOFFにしたり、壁紙などを表示できます。

※QQコールに入会しているが、携帯電話接続ケーブル（VXH-071MCVは別売）を本機に接続していない場合は、 スイッチのかわりに QQコール スイッチが表示されます。詳しくは『ナビゲーション／オーディオ詳細編』の「QQコールに電話をかける（ハンズフリー電話でない場合）」を参照してください。

■ メインメニューを表示する

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **いずれかのメニューにタッチします。**

選んだメニューの画面が表示されます。

アドバイス

● 現在使用できないメニュースイッチは、タッチすることができません。

全画面とマルチ画面を切りかえる

本機では、ナビゲーションの現在地画面やオーディオ・テレビの操作画面を画面全体に表示したり、同時に表示することができます。

■ ナビゲーション全画面

■ オーディオ・テレビ全画面

にタッチ

現在地 スイッチを押す

「ナビゲーション画面」にタッチ

にタッチ

「オーディオ・テレビ画面」にタッチ

■ マルチ画面（ナビゲーションメイン）

にタッチ

■ マルチ画面（オーディオメイン）

アドバイス

● マルチ画面に切りかえると、前回マルチ画面でメイン（左側）表示していた画面モードがメイン画面として左側に表示されます。

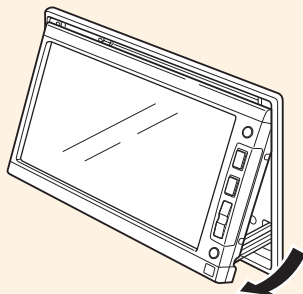
「ナビゲーション画面」にタッチ

にタッチ

ディスプレイを見やすい角度に調整する

ディスプレイの角度を6段階(初期状態含む)で調整できます。

1 ⏏/TILT スイッチを長く押します。

ディスプレイの角度が 1 段階傾きます。

⏏/TILT スイッチを長く押すたびに、
1 段階ずつ傾きがかわります。

アドバイス

- 角度をつけたまま電源をOFFにすると、ディスプレイは全閉します。次に電源をONにすると調整した角度になります。

地図の操作

現在地画面の見かた

ナビゲーションは、通常現在地を中心とした周辺の地図を表示しています。

❶ **方位マーク**
地図の方角が表示されます。GPSの測位状態によってマークの色がかわります。

❷ **スケール表示**
表示している地図の縮尺が表示されます。
の長さがこの場合は100mを示しています。

❸ **自車位置マーク**
現在地と車の向いている方角が表示されます。

❹ **時計表示**
GPSで受信した現在の時刻が表示されます。

❺ **タッチスイッチ**
表示されている画面で使用できるスイッチが表示されます。

アドバイス

● 他の地図や画面から現在地画面に戻すには、**現在地** スイッチを押します。

地図をスクロールする

地図に直接タッチすると地図を上下左右に動かすことができます。

「地図画面」にタッチ

■ スクロール後の画面

❶ **カーソル**
タッチした位置に十字のカーソルマークが表示されます。

❷ **現在地からの距離**
現在地からカーソル位置（十字の中央）までの距離が表示されます。

❸ **タッチスイッチ**
表示されている画面で使用できるスイッチが表示されます。

アドバイス

●地図にタッチし続けると、一気にスクロールされます。手を離すとスクロールが止まります。
●現在地画面に戻すには、現在地 スイッチを押します。

ナビゲーション

地図を拡大/縮小する

地図の縮尺を変更します。広範囲の地図を見たいときは縮小し、詳細な地図を見たいときは拡大します。設定できる縮尺については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「地図表示のしかたをかえる」の「縮尺を切りかえる」を参照してください。

1 **[100m]にタッチします。**

スケールバーが表示され、現在設定されている縮尺に[▲][▼]が表示されます。

（地図画面例）

2 **縮小したいときは[▲]、拡大したいときは[▼]にタッチします。**

- [▲]にタッチするたびに地図が縮小され、[▼]にタッチするたびに地図が拡大されます。
- [▲]または[▼]にタッチし続けると無段階に縮尺を指定できます。

指定した縮尺で地図が表示されます。

アドバイス

- 50m、25m、10mスケールでは、市街地図が表示されます。

地図の向きをかえる

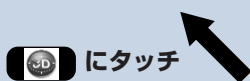
地図の向きを変更します。地図の方向には、以下の3種類があります。現在どの方向が設定されているかは、画面左上の／／マークで確認できます。

■ ノースアップ

北方向が画面の上になるよう固定します。自車マークの方向は進行方向によってかわります。

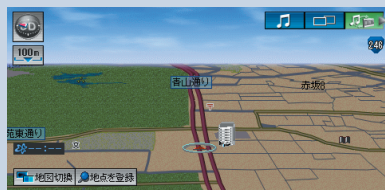
にタッチ

■ ヘディングアップ

常に進行方向が画面の上方になるよう、自車方向を固定します。方位マークの方向は進行方向によってかわります。

にタッチ

にタッチ

■ 3D マップ表示

ヘディングアップの状態で立体的な地図（3Dマップ）を表示します。角度をかえることもできます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「地図表示のしかたをかえる」の「3Dの角度を変更する」を参照してください。

地図の表示方法をかえる

状況に応じて地図の表示のしかたを4種類の中から選ぶことができます。

1 **現在地画面で 地図切換 にタッチします。**

2 **1画面 2画面 リアルドライブビュー 行程ガイド のいずれかにタッチします。**

■1画面
通常の地図で表示されます。

■2画面
画面を左右に分割した地図を表示します。

■リアルドライブビュー
ドライバーの視点から見ているような立体的な案内地図を表示します。

■行程ガイド
ルートを簡易な行程図で表現します。

- 目的地を設定していない場合は、行程ガイドは表示できません。

自宅を登録する

ナビゲーション機能を使用する前に、まず自宅を登録します。自宅を登録しておくと、帰宅ルートを探すときに便利です。

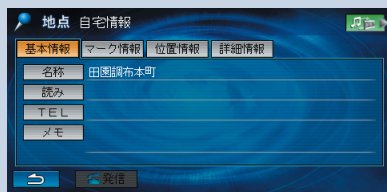
1 **車を自宅または自宅周辺の安全な場所に停車させ、パーキングブレーキをかけます。**

2 **現在地画面で、自車位置マーク周辺にタッチします。**

3 **登録 にタッチします。**

4 **特別地点 にタッチします。**

5 **自宅 にタッチします。**

自宅情報画面が表示されます。

6 **現在地 スイッチを押して現在地画面に戻します。**

自宅の位置に マークが表示されます。

アドバイス

- 現在地が自宅にないときは、住所などで自宅を検索して登録することができます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「特別地点（自宅／よく行く地点）を登録する」を参照してください。
- 登録されている自宅情報を確認したり、変更・消去する方法については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「特別地点／登録地点情報を確認・変更する」を参照してください。

地点を登録する

よく利用する施設や地点を登録することができます。登録した地点は、簡単に検索することができます。ここでは、例として神奈川県の「山下公園」を探して登録します。

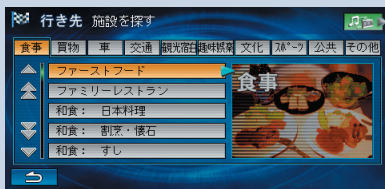
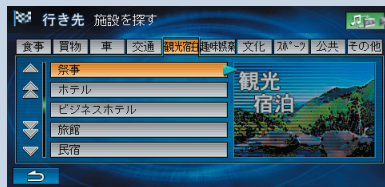
1 ⏻/MENU **スイッチを押します。**

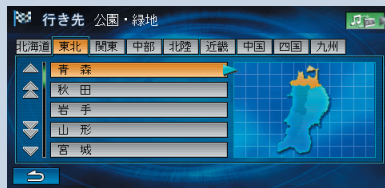
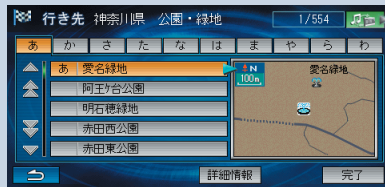
メインメニューが表示されます。

2 **行き先を探す** **にタッチします。**

3 **選んで探す** **にタッチします。**

4 **施設** **にタッチします。**

5 **観光宿泊** **にタッチします。**

6 **公園・緑地** **にタッチします。**

- ▲ ▼ にタッチすると、リストが１件ずつ上下にスクロールされます。⏶ ⏷ にタッチすると、５件ずつ一気にスクロールできます。

7 **関東** **にタッチします。**

8 **神奈川** **にタッチします。**

9 **や** **にタッチします。**

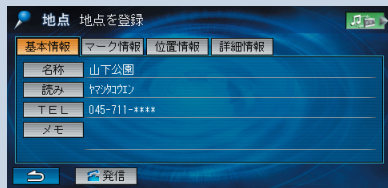
10 山下公園 にタッチします。

11 完了 または地図画面にタッチします。

12 登録 にタッチします。

13 地点を登録 にタッチします。

地点情報画面が表示されます。

14 表示された情報を確認します。

15 現在地 スイッチを押して現在地画面に戻します。

アドバイス

- 地点を登録しておくと、以下の利点があります。
  - 地図にマークが表示されます。
  - 登録されている地点のリストから目的地や経由地に設定することができます。
- 登録されている地点情報を確認したり、変更･消去する方法については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「特別地点／登録地点情報を確認･変更する」を参照してください。

走行中に地点を登録する

走行中に気になった施設や場所があった場合などに、現在地周辺の地点を登録することができます。

1 **現在地画面で、地点を登録 にタッチします。**

地点を登録したメッセージが表示され、地図に地点マークが表示されます。

アドバイス

- 登録した地点情報を確認したり、変更･消去する方法については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「特別地点／登録地点情報を確認･変更する」を参照してください。

目的地案内について

目的地案内を開始するまでの流れ

1 目的地にしたい地点を検索します。

- 地図をスクロールして探す。
- わかっている情報から地点を探す。
- 登録されている地点のリストから探す。

2 ルートを設定します。

- 目的地までのルートを確認する。
- 希望するルートを選ぶ。

3 目的地案内を開始します。

⚠警告

● 交通規則を守って運転する

ナビゲーションによる目的地案内時は、実際の交通規則にしたがって走行してください。

行き先(目的地)を探す

行き先の情報を指定して目的地を探すことができます。ここで紹介する例以外にも、さまざまな条件を指定して検索することができます。詳細については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「行き先を探す」を参照してください。

地図をスクロールして探す

1 **地図にタッチして目的地にしたい地点の地図を表示します。**

2 **十字カーソルの中心点を目的地にしたい地点に合わせます。**

3 **目的地 にタッチします。**

目的地がセットされ、現在地から目的地までのルートが探索されます。

登録されている地点から探す

登録されている地点のリストから場所を探します。
ここでは、例として「山下公園」を探す方法を説明します。

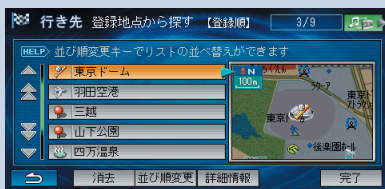
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

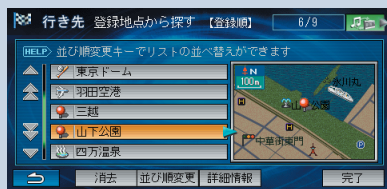
メインメニューが表示されます。

2 **行き先を探す にタッチします。**

3 **登録地点 にタッチします。**

登録地点リストが表示されます。

4 **山下公園 にタッチします。**

- ▼ ▲ にタッチすると、リストが１件ずつ上下にスクロールされます。⏫ ⏬ にタッチすると、５件ずつ一気にスクロールできます。

5 **完了 または地図画面にタッチします。**

登録地点周辺の地図が表示されます。

6 **目的地 にタッチします。**

「山下公園」が目的地にセットされ、現在地から目的地までのルートが探索されます。

施設ジャンルから探す

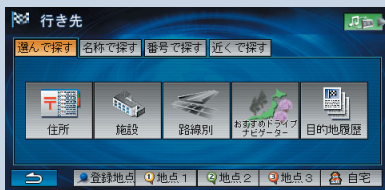
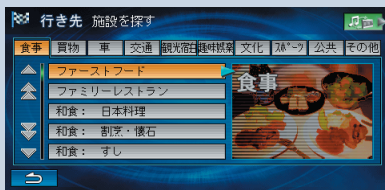
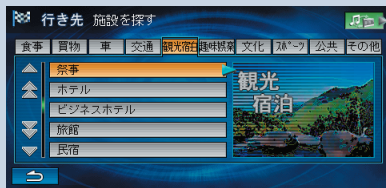
施設のジャンルと都道府県を指定するだけで施設を探すことができます。
例として神奈川県の山下公園を探します。

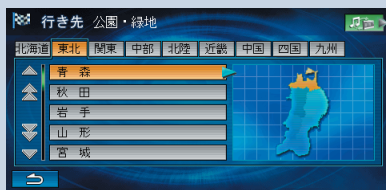
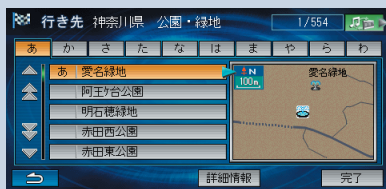
1 ⏻/MENU **スイッチを押します。**

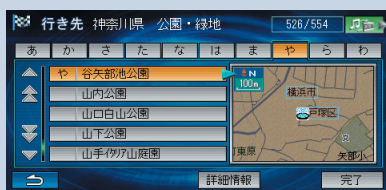
メインメニューが表示されます。

2 **行き先を探す** **にタッチします。**

3 **選んで探す** **にタッチします。**

4 **施設** **にタッチします。**

5 **観光宿泊** **にタッチします。**

6 **公園・緑地** **にタッチします。**

- ▲ ▼ にタッチすると、リストが1件ずつ上下にスクロールされます。⏶ ⏷ にタッチすると、5件ずつ一気にスクロールできます。

7 **関東** **にタッチします。**

8 **神奈川** **にタッチします。**

9 **や** にタッチします。

10 **山下公園** にタッチします。

施設周辺の地図が画面右側に表示されます。

11 **完了** または地図画面にタッチします。

施設周辺の地図が表示されます。

12 **目的地** にタッチします。

目的地がセットされ、現在地から目的地までのルートが探索されます。

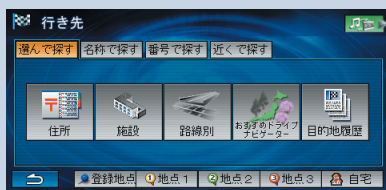
自宅へ帰る

自宅が登録されている場合は、簡単な操作で自宅を目的地に設定できます。

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **行き先を探す にタッチします。**

3 **自宅 にタッチします。**

自宅が目的地にセットされ、現在地から自宅までのルートが探索されます。

アドバイス

- 走行中に 自宅 をタッチすると、「推奨ルート」で案内を開始します。

目的地案内を開始する

希望のルートを選択して案内を開始する

ルート案内を開始する前に、ルートを選択したり、使用するインターチェンジ(IC)を変更することができます。

1 希望するルートにタッチします。

❶ **全ルート**

5 つのルートが色分けで表示されます。選択されているルートが最上部になります。

❷ **推奨** **一般** **距離** **道幅** **別ルート**

目的地をセットすると、5つのルートを探索します。希望するルートにタッチしてルートを選択します。

❸ **IC 変更**

利用するインターチェンジを変更することができます。詳しくは、『ナビゲーション / オーディオ詳細編』「目的地を設定してルートを探索する」の「インターチェンジ (IC) を指定する」を参照してください。

❹ **案内開始**

指定したルートで、目的地までの案内を開始します。

2 案内開始 にタッチします。

目的地案内が開始されます。

アドバイス

● 目的地案内中にルートから外れてしまったら
もしルートから外れてしまった場合でも、自動的に案内中のルートに戻るよう修正されます。

● アクティブルートサーチについて
本機には、最新情報に基づいて目的地までのルート走行中により最適なルートを探し出す機能「アクティブルートサーチ」を搭載しています。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「目的地案内を開始する」の「より最適なルートが見つかった場合(アクティブルートサーチ)」を参照してください。

交差点が近づいたときの案内

地図データに情報がある交差点では、以下のような案内が行われます。

スコープガイド拡大図

高速入口案内図

3D イラスト拡大図

高速分岐案内

3D リアル交差点拡大図

レーン（車線）情報表示

方面看板の表示

アドバイス

- その他の案内表示については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「目的地案内表示」を参照してください。

経由地をセットする

目的地案内の開始前や開始後に、通りたい地点(経由地)を設定することができます。

1 経由地にしたい位置を地図に表示します。

- 経由地を探す方法については『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「行き先を探す」を参照してください。

2 経由地にしたい位置にタッチします。

タッチした位置が十字カーソルの中心となります。

3 経由地 にタッチします。

経由地リストが表示されます。

4 未登録 にタッチするか、経由地を追加したい区間の 追加 にタッチします。

- すでにセットされている経由地にタッチすると、新たにセットした経由地と入れかえることができます。

ルートが再探索され、案内が開始されます。

ルートを消去する

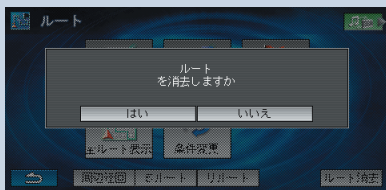
目的地、経由地を含む案内ルートを消去することができます。

1 **ルート** **にタッチします。**

ルートメニューが表示されます。

2 **ルート消去** **にタッチします。**

ルートの消去を確認するメッセージが表示されます。

3 **はい** **にタッチします。**

ルート、目的地、経由地が消去され現在地画面に戻ります。

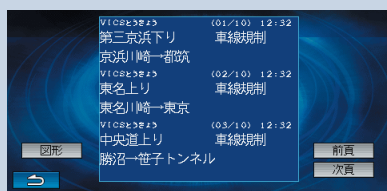
アドバイス

- 目的地に近づくと「到着した」と判断して、ルート案内は終了します。近づき加減が不足しているときなどは「到着した」と判断できず、いつまでも目的地への案内を繰り返します。このようなときは、ルートを消去してください。
- イグニッションキーをOFFにしても目的地(ルート)は消去されません。

VICS情報を見る

VICS 情報を見るには

FM放送局が発信する交通情報を利用すると、渋滞情報や規制区間情報などを見ることができます。突然の渋滞や事故などにより道路が混雑している地点を確認することができ、目的地までよりスムーズな走行が可能になります。
VICS情報には、「レベル1(文字表示)」「レベル2(簡易図形表示)」「レベル3(地図表示)」の3種類があります。

■ レベル 1(文字表示)

■ レベル 3(地図表示)

■ レベル 2(簡易図形表示)

VICS情報を見るには、VICS情報を放送しているFM放送局を受信する必要があります。

アドバイス

● 別売のビーコンユニットを接続している場合は、道路に設置されているビーコンを受信すると走行している道路の情報などが自動で割り込み表示されます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「割込み情報を見る」を参照してください。

FM多重放送局を受信する

現在地の都道府県で受信できる放送局を自動的に受信します。現在地を移動すると、自動的に放送局が切りかわります。

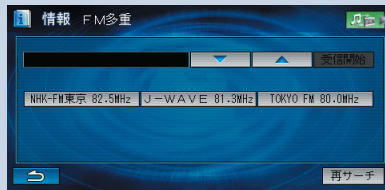
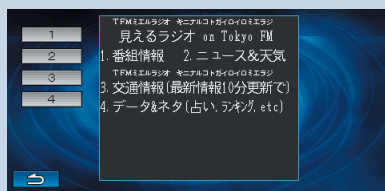
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **情報を見る にタッチします。**

3 **FM多重 にタッチします。**

現在受信できる放送局が表示されます。

4 **受信したい放送局にタッチします。**

受信が開始され、文字情報の番組メニューが表示されます。

アドバイス

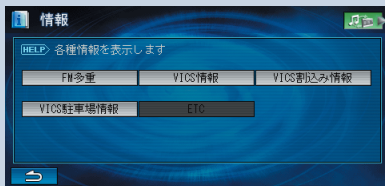
- 自動で選局するほかに手動で選局する方法があります。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「FM多重放送を見る」を参照してください。

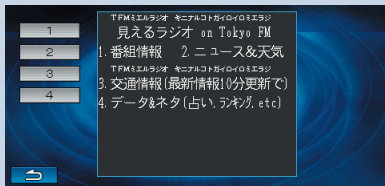
FM多重文字情報を見る

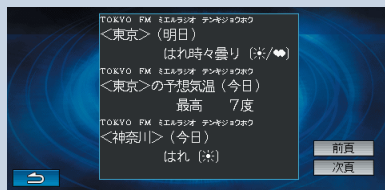
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **情報を見る にタッチします。**

3 **FM多重 にタッチします。**

4 **受信したい放送局にタッチします。**

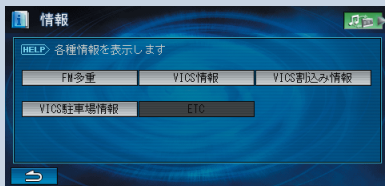
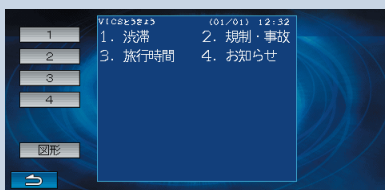
5 **メニュー番号にタッチします。**

6 **前頁 次頁 にタッチして前後のページを切りかえます。**

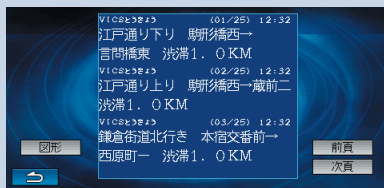
ナビゲーション

交通 FM 文字情報／交通 FM 図形情報を見る

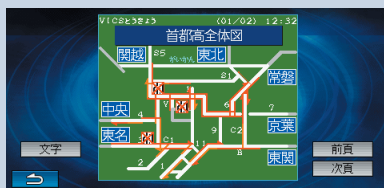
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **情報を見る にタッチします。**

3 **VICS 情報 にタッチします。**

4 **交通情報メニュー番号にタッチします。**

5 **前頁 次頁 にタッチして前後のページを切りかえます。**

■交通 FM 文字情報

- 図形 にタッチすると、図形情報が表示されます。

■交通 FM 図形情報

- 文字 にタッチすると、文字情報が表示されます。

地図に VICS 情報を表示する

初期設定では、VICS情報を受信すると自動で地図画面にVICS情報が表示されます。表示しないように設定することができます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「情報設定」の「VICS設定」を参照してください。

■ VICS 地図表示画面

❶ **タイムスタンプ**
VICS情報が提供された時刻が表示されます。

❷ **渋滞情報**
渋滞状況が色と矢印によって表示されます。
赤色：渋滞
橙色：混雑
水色：空いている道路

❸ **表示マーク**
規制や駐車場などがマークで表示されます。

■ VICS 表示マークについて

- 地図画面に表示されるVICS交通情報マークの意味を以下に示します。
- 実際の交通規制表示とは異なります。
- 複数の情報を代表して1つのマークのみを表示することがあります。

表示	内容	表示	内容	表示	内容
	事故		入り口閉鎖		駐車場 不明（黒）
	故障車		大型通行止め		駐車場 閉
	路上障害		入口制限	10	速度規制 10km/h
	工事		オンランプ 規制	20	速度規制 20km/h
	凍結		片側交互通行	30	速度規制 30km/h
	作業		チェーン規制	40	速度規制 40km/h
	通行止め 閉鎖		進入禁止	50	速度規制 50km/h
	対面通行		駐車場 空（青）	60	速度規制 60km/h
	車線規制		駐車場 満（赤）	70	速度規制 70km/h
	徐行		駐車場 混雑（橙）	80	速度規制 80km/h

設定を変更する

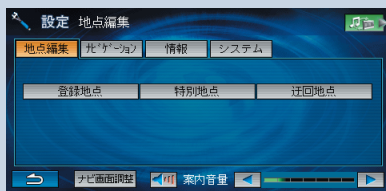
ナビゲーションには、表示に関する設定や案内に関する設定があります。特に初期設定を変更しなくてもナビゲーションの機能を十分に活用することができます。

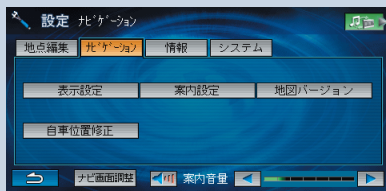
車種を設定する

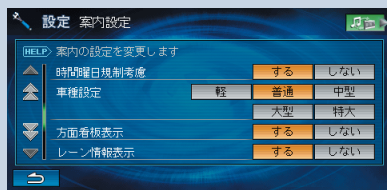
設定した車種に基づいて料金表示案内が行われます。

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **設定を変える にタッチします。**

3 **ナビゲーション にタッチします。**

4 **案内設定 にタッチします。**

5 **▼ にタッチして「車種設定」を表示させます。**

6 **「車種設定」の 軽 普通 中型 大型 特大 のいずれかにタッチします。**

7 **現在地 スイッチを押して現在地画面に戻します。**

ナビゲーション

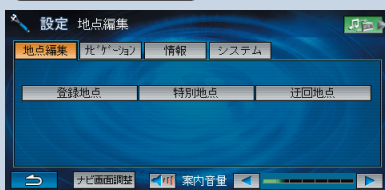
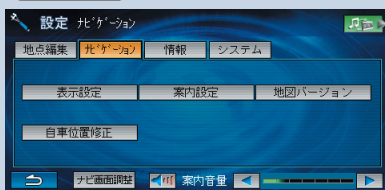
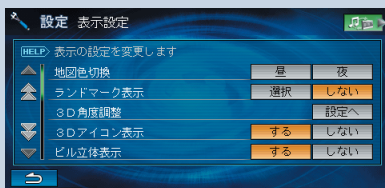
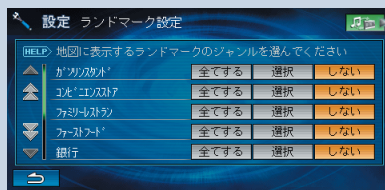
地図に施設のマーク（ランドマーク）を表示する

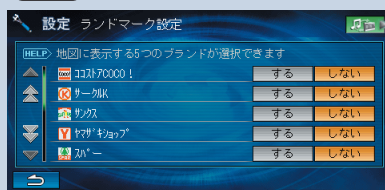
地図にいろいろなランドマークを表示することができます。

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **設定を変える にタッチします。**

3 **ナビゲーション にタッチします。**

4 **表示設定 にタッチします。**

5 **「ランドマーク表示」の 選択 にタッチします。**

6 **表示させたいランドマークを選び 選択 にタッチします。**

- 全てする にタッチすると、選択した施設の全てのランドマークを表示します。

7 **表示させたいブランドを選び する にタッチします。**

- ブランドは５つまで設定できます。

8 **現在地 スイッチを押して現在地画面に戻します。**

ハンズフリー電話を使う

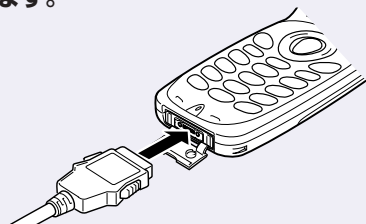
本機に携帯電話を接続すると、ハンズフリー電話として利用することができます。

携帯電話を接続する

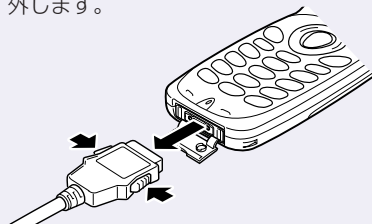
あらかじめ通信設定が必要です。詳しくは『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「情報設定」の「通信設定」を参照してください。

注　意

- 携帯電話の接続ケーブルを頻繁に抜き差ししないでください。
- 電話を使用しているときは、接続ケーブルを抜き差ししないでください。
- イグニッションキーがACCまたはONのときは、接続ケーブルの抜き差しはしないでください。

1　携帯電話の外部端子の端子キャップを開けて、接続ケーブルを差し込みます。

- “カチッ”と音がするまで差し込んでください。

■ 携帯電話を外す

接続ケーブルの左右のロックボタンを押しながら、接続ケーブルを携帯電話から外します。

アドバイス

- 携帯電話の種類によって、外部端子の向きや端子キャップの形状などが異なります。
- 接続ケーブルから携帯電話に電源を供給することはできません。
- 携帯電話と接続するには、専用のケーブル※が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
  ※VXH-071MCVは別売です。
- 詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「ハンズフリー電話について」を参照してください。

⚠警告

ハンズフリー操作であっても、電話の操作や通話中に気が散ることは避けられません。安全のため、ドライバーは走行中の電話操作や通話はできるだけ控えてください。

番号を入力して電話をかける

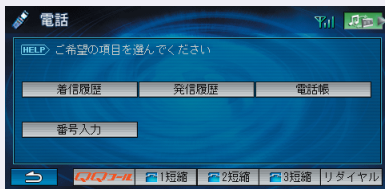
注　意

- 本機をハンズフリー電話として使用する場合は、必ず携帯電話を接続してください。
- 携帯電話がダイヤルロックされている場合は、「携帯電話を確認してください」と表示され、電話をかけることができません。ダイヤルロックを解除してください。

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **にタッチします。**

3 **番号入力 にタッチします。**

4 **市外局番から電話番号を入力します。**

5 **発信 にタッチします。**

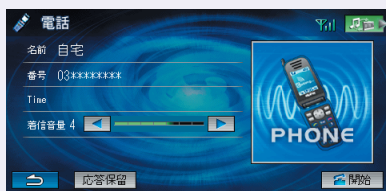
アドバイス

- 携帯電話によっては、条件や設定により電話がかけられない場合があります。携帯電話に付属の説明書も必ずご覧ください。
- このほかにも電話帳を呼び出して電話をかけたり、発信／着信履歴などからかけることができます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』の「ハンズフリー電話を使う」を参照してください。

かかってきた電話を受ける

注　意

● 本機をハンズフリー電話として使用する場合は、必ず携帯電話を接続してください。

1 **電話がかかってくると着信音が鳴り、着信画面が表示されます。**

• 相手の電話番号が通知されてきたときに、相手の名前と電話番号が電話帳に登録されている場合は、相手の名前と電話番号が表示されます。電話帳に登録されていない場合は、相手の電話番号が表示されます。

2 **開始 にタッチします。**

通話が開始されます。

• 「自動着信」を「する」に設定していると、開始 にタッチしなくても着信してから設定した着信時間経過後に電話を自動で受けられます。詳しくは、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「情報設定」の「電話設定」を参照してください。

アドバイス

● 携帯電話によっては、条件や設定により電話が受けられない場合があります。携帯電話に付属の説明書も必ずご覧ください。

電話を切る

1 **終了にタッチします。**

メッセージが表示され通話が終了します。

アドバイス

- ナビ画面またはオーディオ画面などを表示している場合は、にタッチして電話全画面に切りかえてから

にタッチします。

オーディオ画面について

（FM ラジオの場合）

❶ **モード表示**
オーディオモードが表示されます。ラジオ・テレビの場合はバンドが表示されます。

❷ **情報表示**
再生状態または受信状態が表示されます。

❸ **タイトル表示**
再生している曲名や受信している放送局名などが表示されます。ラジオ・テレビでは、プリセットスイッチも表示されます。

❹ **時計表示**
ナビゲーションのGPSで受信した現在の時刻が表示されます。

❺ **タッチスイッチ**
表示されている画面で使用できるスイッチが表示されます。

❻ **音量レベルインジケータ**
音量のレベルが表示されます。

❼ **イメージ表示**
各モードのイメージ画像が表示されます。CD／Music Rackでは、再生しているアルバムのジャンルのイメージ画像が表示されます。

● ラジオ操作画面

● CD 操作画面

● MP3/WMA 操作画面

● MD 操作画面

● “メモリースティック”操作画面

● Music Rack 操作画面

● テレビ操作画面

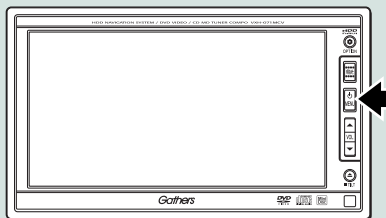
● DVD 操作画面

アドバイス

● テレビ、DVDモードでは、走行中はコーション（注意文）が表示されます。

オーディオ・テレビのモードを切りかえる

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **いずれかのモードスイッチにタッチします。**

選んだメニューの画面が表示されます。

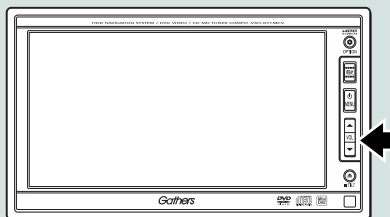
アドバイス

- CD、MD、"メモリースティック"、DVDなどのメディアが挿入されていないときは、CD/DVD MD MEMORY STICK にタッチすることはできません。ディスクや"メモリースティック"の入れかたについては、12ページを参照してください。
- 別売のCDチェンジャーやVTRが接続されていないときは、CD-CHG VTR にタッチすることはできません。

音量を調整する

オーディオやテレビの音量を調整します。

1 **音量を上げたい場合は VOL ▲ スイッチ、音量を下げたい場合は VOL ▼ スイッチを押します。**

- VOL ▲ を押すたびに音量レベルが１つ上がり、VOL ▼ を押すたびにレベルが１つ下がります。
- 0～40段階で調整できます。

音量調整画面が表示され、音量が調整されます。

- しばらく（約４秒）操作しない場合は、音量調整画面は自動的に消えます。

アドバイス

● オーディオ画面（TV、DVD、VTRを除く）を表示しているときは、音量調整画面は表示されません。

ラジオを聴く

放送局を探して記憶させる

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **Radio にタッチします。**

最後に聞いていた放送局を受信します。

3 **BAND にタッチし、バンドを選びます。**

タッチするたびに「FM1→FM2→AM→FM1・・・」とバンドが切りかわります。

4 **▶▶| または |◀◀ にタッチし、放送局を選びます。**

手動選局

▶▶| または |◀◀ にタッチすると、1ステップずつ周波数がUP/DOWNします。

自動選局

▶▶| または |◀◀ に操作音が2回するまでタッチし続けると、自動で選局します。

5 **記憶させたいプリセットスイッチに操作音が2回するまでタッチし続けます。**

タッチしたプリセットスイッチに放送局が記憶されます。

■ 記憶した放送局を呼び出すには

1 **聴きたい放送局のプリセットスイッチにタッチします。**

タッチした放送局を受信します。

アドバイス

● 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

放送局を自動で記憶させる

受信可能な放送局を一時的にプリセットスイッチに自動で記憶させることができます。旅行先などで放送局を探すときに便利です。

1 ラジオ画面で A.MEMO にタッチします。

「A.MEMO」が表示され、自動的に選局を始めます。自動選局が終了すると、プリセットスイッチに記憶されます。

- もう一度 A.MEMO にタッチするとA.MEMOは解除され、プリセットスイッチは元の状態に戻ります。

■ A.MEMOで記憶した放送局を呼び出すには

1 聴きたい放送局のプリセットスイッチにタッチします。

タッチした放送局を受信します。

● 受信電波の弱い地域では、A.MEMOでの自動受信ができないことがあります。

CD、MP3/WMA を再生する

■ ディスクが挿入されていないとき

1 ディスクを挿入します。

- 自動で再生を始めます。
- 挿入のしかたは、12ページを参照してください。

■ ディスクが挿入されているとき

1 ⏻/MENU スイッチを押して、CD/DVD にタッチします。

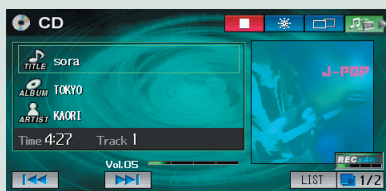
再生が始まります。

アドバイス

- CDの再生が始まると、Music Rackに自動的に録音を開始します。録音中は、●スイッチが■スイッチにかわります。詳しくは、61ページ「Music Rackに録音する」を参照してください。
- 同じディスクに音楽データ(CD-DA)とMP3/WMAデータが混在する場合は、音楽データ(CD-DA)のファーストセッションのみを再生します。
- MP3/WMAファイルの場合、ディスクによっては再生が始まるまで時間がかかることがあります。

聴きたい曲（ファイル）を選ぶ

■ 早送り・早戻しをする

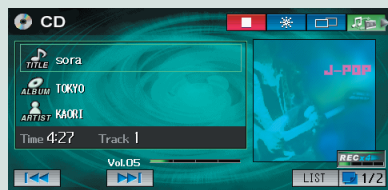
1 **▶▶| または |◀◀ にタッチし続けます。**

- ▶▶| にタッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生になります。
- |◀◀ にタッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生になります。

■ 聴きたい曲（ファイル）を選ぶ

1 **▶▶| または |◀◀ にタッチして、曲（ファイル）を選びます。**

- ▶▶| にタッチすると次の曲（ファイル）に進みます。
- |◀◀ にタッチすると現在の曲（ファイル）の先頭に戻ります。続けてタッチすると前の曲（ファイル）の頭出しをします。

■ リストから選ぶ

1 **LIST にタッチします。**

2 **リストの中から聴きたい曲名（ファイル名）にタッチします。**

- ▼ ▲ にタッチすると、リストを１件ずつスクロールできます。
  ⏬ ⏫ にタッチすると、５件ずつスクロールできます。

■ フォルダを選ぶ（MP3/WMAの場合）

1 **FOLDER ▶ または ◀ FOLDER にタッチして、フォルダを選びます。**

選択したフォルダの１つ目のファイルが再生されます。

MD を再生する

■ ディスクが挿入されていないとき

1 ディスクを挿入します。

- 自動で再生を始めます。
- 挿入のしかたは、12 ページを参照してください。

■ ディスクが挿入されているとき

1 ⏻/MENU スイッチを押して、MD にタッチします。

再生が始まります。

聴きたい曲を選ぶ

■ 早送り・早戻しをする

1 **▶▶| または |◀◀ にタッチし続けます。**

- ▶▶|にタッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生になります。
- |◀◀にタッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生になります。

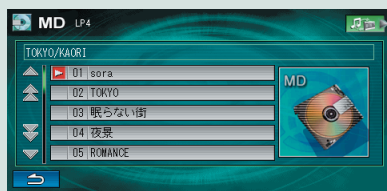
■ 聴きたい曲を選ぶ

1 **▶▶| または |◀◀ にタッチして、曲を選びます。**

- ▶▶|にタッチすると次の曲に進みます。
- |◀◀にタッチすると現在の曲の先頭に戻ります。続けてタッチすると前の曲の頭出しをします。

■ リストから選ぶ

1 **LIST にタッチします。**

2 **リストの中から聴きたい曲名にタッチします。**

- ▼ ▲にタッチすると、リストを１件ずつスクロールできます。
  ⏬ ⏫にタッチすると、５件ずつスクロールできます。

■ グループを選ぶ

1 **GROUP ▶ または ◀ GROUP にタッチして、グループを選びます。**

選択したグループの１曲目が再生されます。

“メモリースティック”を再生する

■ “メモリースティック”が挿入されていないとき

1 **“メモリースティック”を挿入します。**

- 挿入のしかたは、12ページを参照してください。

2 **⏻/MENU スイッチを押して、MEMORY STICK にタッチします。**

再生が始まります。

聴きたい曲を選ぶ

■ 早送り・早戻しをする

1 **▶▶| または |◀◀ にタッチし続けます。**

- ▶▶| にタッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生になります。
- |◀◀ にタッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生になります。

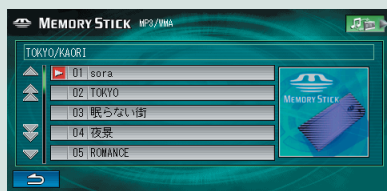
■ 聴きたい曲を選ぶ

1 **▶▶| または |◀◀ にタッチして、曲を選びます。**

- ▶▶| にタッチすると次の曲に進みます。
- |◀◀ にタッチすると現在の曲の先頭に戻ります。続けてタッチすると前の曲の頭出しをします。

■ リストから選ぶ

1 **LIST にタッチします。**

2 **リストの中から聴きたい曲名にタッチします。**

- ▼ ▲ にタッチすると、リストを1件ずつスクロールできます。
  ⏬ ⏫ にタッチすると、5件ずつスクロールできます。

■ フォルダを選ぶ

1 **FOLDER▶ または ◀FOLDER にタッチして、フォルダを選びます。**

選択したフォルダの１曲目が再生されます。

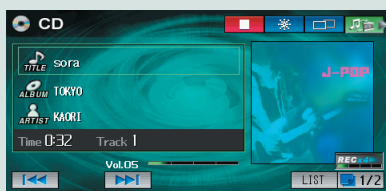
Music Rackを使う

CD/MD/“メモリースティック”などで再生している曲や、ラジオ/テレビ/DVDの音声をMusic Rackへ録音することができます。また、録音した曲などを聴くことができます。

Music Rack に録音する

録音には以下の2通りの方法があります。
自動で録音する：CDを挿入すると自動的にデジタル録音を開始します。
手動で録音する：MD、CD(MP3/WMA)、“メモリースティック”、ラジオ、テレビ、DVDなどの音声データをアナログ録音します。

■ CD を自動で録音する

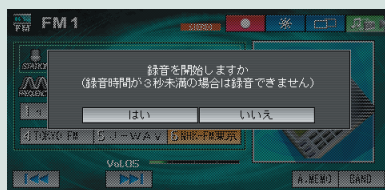
1 音楽 CD を挿入します。

- CD が再生され、自動で Music Rack への録音を開始します。
- 途中で録音を停止する場合は、■にタッチします。

■ CD以外のオーディオモードから録音する

ここでは、FMラジオの放送を録音する方法について説明します。

1 FM ラジオの放送局を受信します。

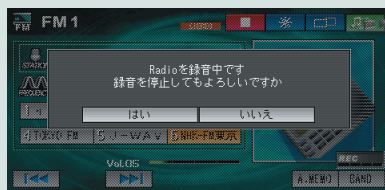
2 ●にタッチします。

録音を確認するメッセージが表示されます。

3 はい にタッチします。

録音を開始します。

4 録音を停止するときは、■にタッチします。

終了を確認するメッセージが表示されます。

5 はい にタッチします。

録音が停止します。

アドバイス

- CD-R、CD-RWなどは、Music Rackへデジタル録音することができない場合があります。
- すでに録音されているCDを、再度録音することはできません。

オーディオ・テレビ

CD のデジタル録音について

● デジタル録音中にCDモードからほかのオーディオモード(Music Rackを除く)に切りかえても録音は継続しています。

● デジタル録音中に以下の操作を行うと録音は停止します。
- **■ にタッチする**
- **イグニッションキーをOFFにする**
- **CDを取り出す**
- **オーディオモードをMusic Rackに切りかえる**

録音設定の「自動録音」を「する」に設定している場合は、未録音の曲があるCDを挿入またはイグニッションキーをONにすると、未録音の曲から録音を開始します。ただし、他のオーディオモードでCDを録音中に ■ にタッチして録音を停止させたまま、イグニッションキーをOFF／ONしても録音は開始されません。

● 録音中のアイコンについて
録音中は、デジタル録音アイコンが表示されます。

● すでに録音されている曲を、再度録音することはできません。

Music Rack の曲を聴く

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **Music Rack にタッチします。**

一番古く録音された曲（アルバムの場合はアルバムの１曲目）が再生されます。２回目以降は、最後に聴いていた曲が再生されます。

オーディオ・テレビ

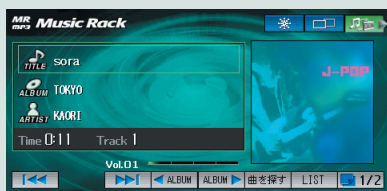
聴きたい曲を選ぶ

■ 早送り・早戻しをする

1 **[▶▶|] または [|◀◀] にタッチし続けます。**

- [▶▶|] にタッチし続けると早送りします。指を離すと通常再生になります。
- [|◀◀] にタッチし続けると早戻しします。指を離すと通常再生になります。

■ 聴きたい曲を選ぶ

1 **[▶▶|] または [|◀◀] にタッチして、曲を選びます。**

- [▶▶|] にタッチすると次の曲に進みます。
- [|◀◀] にタッチすると現在の曲の先頭に戻ります。続けてタッチすると前の曲の頭出しをします。

■ リストから選ぶ

1 **[LIST] にタッチします。**

2 **リストの中から聴きたい曲名にタッチします。**

- [▼] [▲] にタッチすると、リストを1件ずつスクロールできます。
  [⇊] [⇈] にタッチすると、5件ずつスクロールできます。

■ アルバムを選ぶ

1 **[ALBUM ▶] または [◀ ALBUM] にタッチして、アルバムを選びます。**

選択したアルバムの1曲目が再生されます。

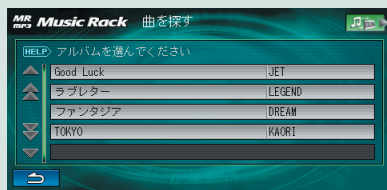
聴きたい曲を探す

ジャンルやアーティストごとにリストを表示させて、リストの中からお好みのアルバムなどを選んで曲を聴くことができます。
ここでは、アルバムを選ぶ方法について説明します。その他の項目から選択する方法については、『ナビゲーション/オーディオ詳細編』「Music Rack操作」の「聴きたい曲を探す」を参照してください。

1 **Music Rack の再生画面で 曲を探す にタッチします。**

2 **アルバム にタッチします。**

アルバムのリストが表示されます。

3 **リストの中から聴きたいアルバム名にタッチします。**

- ▼ ▲ にタッチすると、リストを1件ずつ上下にスクロールできます。 ⏬ ⏫ にタッチすると、5件ずつスクロールできます。

選択したアルバムの1曲目が再生されます。

テレビを見る

安全上の配慮から、停車しているときにだけテレビをご覧になれます。走行中は、映像は映らずに音声だけが聞こえます。

放送局を探して記憶させる

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **TV にタッチします。**

最後に見ていた放送局のテレビ画面が表示されます。

3 **画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

4 **BAND にタッチし、バンドを選びます。**

タッチするたびに「TV1→TV2→TV1…」とバンドが切りかわります。

5 **▶▶| または |◀◀ にタッチし、放送局を選びます。**

手動選局

▶▶| または |◀◀ にタッチすると、1ステップずつ周波数がUP/DOWNします。

自動選局

▶▶| または |◀◀ に操作音が2回するまでタッチし続けると、自動で選局します。

- しばらく（約6秒）操作しない場合は、タッチスイッチは自動的に消えます。

6 **記憶させたいプリセットスイッチに操作音が2回するまでタッチし続けます。**

タッチしたプリセットスイッチに放送局が記憶されます。

■ 記憶した放送局を呼び出すには

1 **見たい放送局のプリセットスイッチにタッチします。**

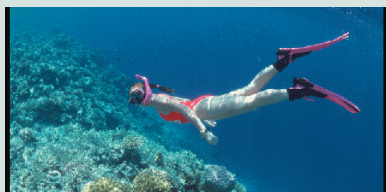
タッチした放送局を受信します。

アドバイス

● 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

放送局を自動で記憶させる

受信可能な放送局を一時的にプリセットスイッチに自動で記憶させることができます。旅行先などで放送局を探すときに便利です。

1 **テレビ画面で画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **A.MEMO にタッチします。**

「A.MEMO」が表示され、自動的に選局を始めます。自動選局が終了すると、プリセットスイッチに記憶されます。

- もう一度 A.MEMO にタッチするとA.MEMO は解除され、プリセットスイッチは元の状態に戻ります。

■ A.MEMOで記憶した放送局を呼び出すには

1 **見たい放送局のプリセットスイッチにタッチします。**

タッチした放送局を受信します。

アドバイス

● 受信電波の弱い地域では、A.MEMOでの自動受信ができないことがあります。

DVDを見る

安全上の配慮から、停車しているときにだけDVDをご覧になれます。走行中は、映像は映らずに音声だけが聴こえます。

DVD を再生する

■ ディスクが挿入されていないとき

1 **ディスクを挿入します。**

- 自動で再生を始めます。
- 挿入のしかたは、12ページを参照してください。

■ ディスクが挿入されているとき

1 **⏻/MENU スイッチを押して、CD/DVD にタッチします。**

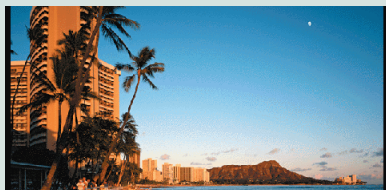
再生が始まります。

アドバイス

- 再生中にオーディオ･テレビの電源を切る、イグニッションキーをOFFにする、オーディオモードを切りかえるなどの操作をしても、次に電源をONにすると、続きから再生します（プレイポジションメモリ）。ディスクを取り出した場合は、プレイポジションメモリは解除されます。
- DVDを再生するとDVDメニュー画面が自動的に映し出される場合があります。DVDメニュー操作については、71ページを参照してください。

見たい映像を探す

■ 早送り・早戻しをする

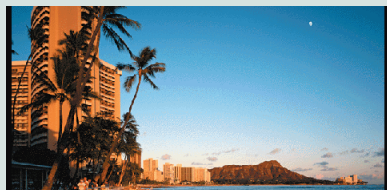
1 **画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **▶▶| または |◀◀ にタッチし続けます。**

- ▶▶| にタッチし続けると、2倍速で早送りします。早送り中に ▶▶| にタッチすると、タッチするたびに4倍速→6倍速→8倍速→2倍速→4倍速 ... と速度が変化します。
- |◀◀ にタッチし続けると、2倍速で早戻しします。早戻し中に |◀◀ にタッチすると、タッチするたびに4倍速→6倍速→8倍速→2倍速→4倍速 ... と速度が変化します。
- しばらく（約6秒）操作しない場合は、タッチスイッチは自動的に消えます。

3 **解除するには、▶II にタッチします。**

■ チャプターを選ぶ

1 **画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **▶▶| または |◀◀ にタッチして、チャプターを選びます。**

- ▶▶| にタッチすると次のチャプターに進みます。
- |◀◀ にタッチすると現在のチャプターの先頭に戻ります。続けてタッチすると前のチャプターを再生します。
- しばらく（約6秒）操作しない場合は、タッチスイッチは自動的に消えます。

DVD メニューを表示する

DVDビデオには、それぞれDVDメニューが収録されています。音声や字幕の言語を切りかえたり、本編とは別の特典映像などを見ることができます。

1 画面にタッチします。

タッチスイッチが表示されます。

2 MAIN MENU または TITLE MENU にタッチします。

DVD ビデオに収録されている DVD メニュー画面が映し出されます。

アドバイス

● DVDメニューの操作については、71ページを参照してください。
● DVDを再生するとDVDメニュー画面が自動的に映し出される場合があります。

DVD メニューを操作する

DVDビデオに収録されているDVDメニューを操作するためのタッチスイッチを表示します。

1 **DVD メニューの画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **◀◆▶ にタッチします。**

メニュー操作スイッチ画面が表示されます。

3 **◀ ▲ ▼ ▶ にタッチして、メニュー項目を選びます。**

4 **決定 にタッチします。**

■ メニュー操作スイッチの位置をかえる

1 **表示位置↑ にタッチします。**

メニュー操作スイッチが画面上方に移動します。

オーディオ・テレビ

音質を調整する

オーディオの音質を調整して、お好みの音を作ることができます。

メディアエキスパンダー（MX）を使う

FM、CD、MP3などメディアにあった音質を再現し、音楽をクリアに再生することができます。ここでは、CDを例に説明します。

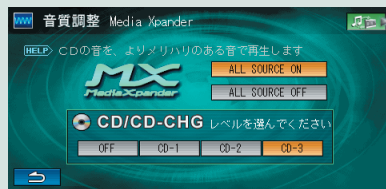
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **音質調整 にタッチします。**

3 **Media Xpander にタッチします。**

4 **ALL SOURCE ON にタッチしてMedia Xpanderを有効にします。**

5 **Media Xpanderのレベルをお好みに応じて選んでください。**

6 **⏻/MENU スイッチを押してメインメニュー画面に戻します。**

前後左右の音量バランスを調整する

前後左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

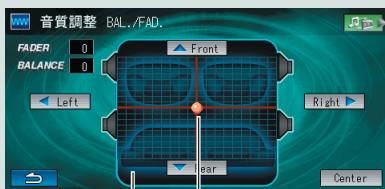
1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **音質調整 にタッチします。**

3 **BAL./FAD. にタッチします。**

BAL./FAD. 設定画面が表示されます。

4 **バランスポイントエリア内のお好みのポイントにタッチします。**

バランスポイントがタッチした位置に移動します。

5 **⏻/MENU スイッチを押してメインメニュー画面に戻します。**

オーディオ・テレビ

自分の車に最適な音響を設定する

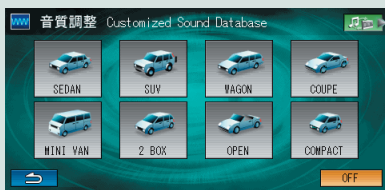
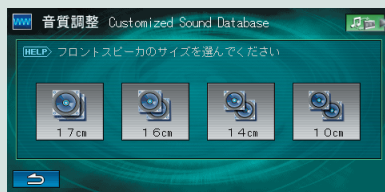
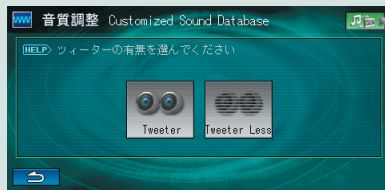
使用車種を選び自分の車に最適な音響空間を作り出すことができます。

1 **⏻/MENU スイッチを押します。**

メインメニューが表示されます。

2 **音質調整 にタッチします。**

3 **Customized Sound Database にタッチします。**

4 **一覧からお客様の車種にタッチします。**

5 **お客様のフロントスピーカーのサイズにタッチします。**

6 **ツィーターの有無を確認して、Tweeter または Tweeter Less にタッチします。**

7 **お客様のシートタイプにタッチします。**

8 **設定内容を確認して、完了 にタッチします。**

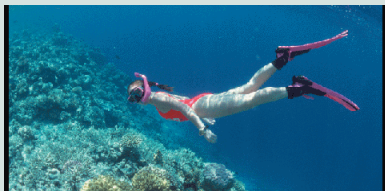
9 **⏻/MENU スイッチを押してメインメニュー画面に戻します。**

アドバイス

● フロントスピーカーのサイズ、ツィーターの有無についてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

オーディオ・テレビ

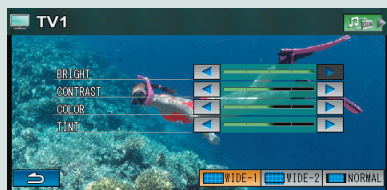
画質を調整する

テレビやDVD、VTRの画質を調整することができます。ここでは、テレビ画面を例に説明します。

1 **テレビ画面で画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **画面 にタッチします。**

画質調整画面が表示されます。

3 **「BRIGHT」（明るさ）、「CONTRAST」（コントラスト）、「COLOR」（色の濃さ）、「TINT」（色合い）の ◀ または ▶ にタッチして画質を調整します。**

それぞれ 15 段階で調整できます。

4 **⮌ にタッチして、テレビ画面に戻します。**

● テレビ、DVD、VTRの画質調整は、それぞれ個別に調整できます。

画面モードを切りかえる

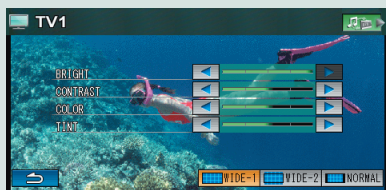
テレビやDVD、VTRの表示画面サイズを切りかえることができます。ここでは、テレビ画面を例に説明します。

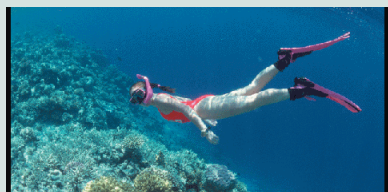
1 **テレビ画面で画面にタッチします。**

タッチスイッチが表示されます。

2 **画面 にタッチします。**

画質調整画面が表示されます。

3 **WIDE-1 、 WIDE-2 または NORMAL のいずれかにタッチします。**

● **WIDE-1**

ノーマル映像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。

● **WIDE-2**

ノーマル映像を上下左右方向に均等に拡大して、画面いっぱいに表示します。画面の上下が少しカットされます。

● **NORMAL**

通常のテレビ放送の比率(4:3)で表示します。映像は中央に映ります。(ノーマル映像)

4 **⮌にタッチして、テレビ画面に戻します。**

凡　例

地図マーク

表示	内容	表示	内容	表示	内容
	病院		交差点		公園
	学校		冬期閉鎖区間		動物園
	郵便局		デパートなど		植物園
	消防署		ホテル・旅館など		水族館
	警察		銀行		遊園地・テーマパーク
	都道府県庁		工場		博物館
	市役所／区役所		教会		展望タワー
	町村役場		神社		図書館
	官公署		仏閣		美術館
	IC／ランプ出入口		霊園／墓地		ガソリンスタンド
	SA		温泉		カー用品店
	PA		海水浴場		自衛隊など
	ジャンクション		スキー場		JRA
	ランプ(出口専用)		ゴルフ場		ホンダディーラー
	料金所		運動施設		オートテラス
	駐車場		城／城跡		交通教育センター
	空港		キャンプ場		事故多発地点
	港／フェリー発着場		山		路上パーキングメーター
	マリーナ・ヨットハーバー		名所／観光地		その他

● 表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して１つのマークのみを表示することがあります。

● 交差点拡大図に表示される地図マークは、形状が異なる場合があります。

■ 商品についてのお問い合わせは、お買い求めの販売店または
株式会社ホンダアクセスお客様相談室までお願いします。

株式会社ホンダアクセス「お客様相談室」

全国共通フリーダイヤル　0120-663521

(受付時間：**9時～12時　13時～17時**／但し、土日・祝祭日は除く)

販売元　株式会社ホンダアクセス　〒352-8589 埼玉県新座市野火止8丁目18番地4号

製造元　アルパイン株式会社　〒141-8501 東京都品川区西五反田1丁目1番地8号

PART NO. 08A40-1J0-4000-8B
PART NO. 68-06194Z20-A